

第70回（令和8年）

香川県溶接技術コンクール

開催要領

参加のすすめ

溶接はものづくりの根幹となる技術の一つであり、あらゆる製造業で用いられています。特に熟練技能者の手による溶接は、自動化の進んだ現代においても必要不可欠であり、グローバル競争に打ち勝つ武器としても重要です。変化の激しい今だからこそ、我が国の製造業の信頼性を支える技能者の真価が、これまで以上に問われています。

このような状況の下、溶接技術の向上と技能者の育成に役立てるため、本年度も溶接技術コンクールを開催することになりました。ぜひとも奮ってご参加いただき、日頃の研鑽の成果を十分に発揮されますようご案内申し上げます。

主催 香川県・(一般社団法人)香川県溶接協会
後援 高松市・丸亀市・坂出市・善通寺市・観音寺市
さぬき市・東かがわ市・三豊市
香川県商工会議所連合会

1. 競技会

とき 令和8年6月6日(土) 8:30~17:00

ところ (独)高齡・障害・求職者雇用支援機構香川支部 香川職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター香川) 香川県高松市花ノ宮町2丁目4-3

2. 種目とその内容

(1) 種目

競技は被覆アーク溶接(以下、手溶接という)と炭酸ガスアーク半自動溶接(以下、半自動溶接という)の2種目とする。

(2) 課題

表1及び図1、図2のとおりとする。

(3) 競技用溶接機

手溶接機は300A交流アーク溶接機、半自動溶接機は350Aデジタル溶接機(ダイヘン Welbee Inverter M350、ダイヘン Welbee Inverter M350II、パナソニック YD-350VR1、パナソニック YD-350GR3)を主催者で準備する。なお、溶接機は希望メーカーを使用できるように調整するが、調整が困難な場合は、実行委員会が抽選し、事前に参加者へ連絡する。

表1 競技課題(手溶接・半自動溶接とも共通)

区分	競技材の厚さ(呼び)	溶接姿勢	継手の種類	裏当金	邪魔板	備考
薄板	4.5mm	横向溶接	<ul style="list-style-type: none"> 支給材の開先はI形とする I、V、レ形突合せ継手のいずれでもよい(ベベル角、ルート面、ルート間隔は任意) 	なし	スカラップの径: R20	初層の指定位置で溶接を中断後、実行委員に申告し、確認を受けること。
中板	9.0mm	立向溶接(上進)	<ul style="list-style-type: none"> 支給材の開先はV形(ベベル角: 30度)とする I、V、レ形突合せ継手のいずれでもよい(ベベル角、ルート面、ルート間隔は任意) 	なし	スカラップの径: R20	初層の指定位置で溶接を中断後、実行委員に申告し、確認を受けること。

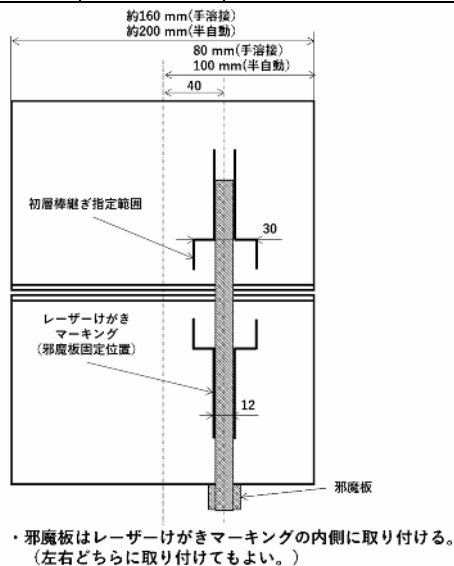


図1 薄板競技材と邪魔板

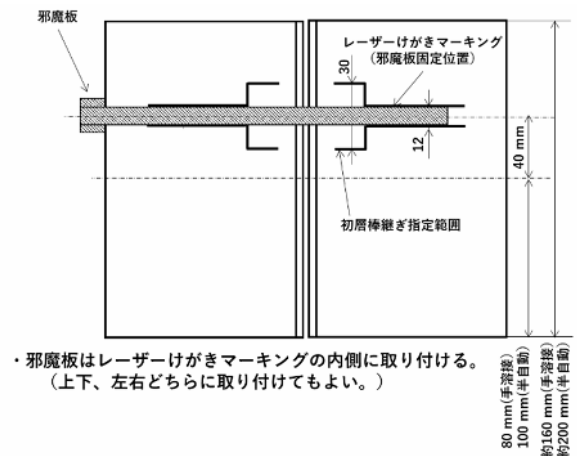


図2 中板競技材と邪魔板

(4) 競技用溶接棒及びワイヤ

手溶接は、JIS Z 3211 : 2008「軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒」に適合する下記のうち、特別な加工（穴開け等の市販品、被覆材の除去等を含む）を施していないもので、棒径は3.2mm又は4.0mmとし、銘柄及び棒径の混用は自由とする。ただし、銘柄、棒径は参加者が申込書に記載したものに限る。

JIS Z 3211 : E4319、E4319U、E4303、E4311、E4312、E4313、E4316H15、E4919、E4919U、E4903U、E4916H15、E4916UH15

半自動溶接は、JIS Z 3312 : 2009「軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用のマグ溶接用ソリッドワイヤ」に適合するもののうち、YGW11～18（YGW15～17は除く）で、ワイヤ径は1.2mmとし、参加者が申込書に記載した1銘柄に限る。

なお、溶接棒及びワイヤは各自持参のこと。

3. 参加費（各種目共通） 一般社団法人香川県溶接協会会員：5,000円 非会員：8,000円

4. 参加資格 香川県に所在する企業等の溶接技術者

5. 審査 外観試験、放射線透過試験、曲げ試験、総合審査を行う。

6. 審査委員 ○正箱 信一郎（独）国立高等専門学校機構 香川高等専門学校 高松キャンパス
機械電子工学科 学科長
竹原 博 エムイーシーテクノ(株) 四国事業所 工事施工グループ 班長
津山 忠久 川田工業(株) 橋梁事業部 開発部 生産開発担当部長
東原 誠 (株)タダノ 生産技術部 溶接・加工技術グループ アシスタントマネージャー
山下 雅弘 香川県産業技術センター 生産技術課長
(○：審査委員長)

7. 表彰 競技出場者のうち成績優秀なものに対して、次の各賞（賞状及び副賞）を授与する。
香川県知事賞、高松市長賞、丸亀市長賞、坂出市長賞、善通寺市長賞、観音寺市長賞、さぬき市長賞、東かがわ市長賞、三豊市長賞、香川県商工会議所連合会長賞、香川県溶接協会理事長賞

8. 全国大会 上位入賞者の中から、出場者を選出する。
開催地 北海道苫小牧市
日程 令和8年10月10日(土)～11日(日)
出場者数 手溶接の部、半自動溶接の部 各1名 計2名

第 70 回 香川県溶接技術コンクール参加申込書

会社名						
所在地	〒					
代表者名				申 込 責 任 者		
T E L				e-mail		
F A X						
主 要 製 品 名						
参加種目	(ふりがな) 参加者名	年 齢	棒・ワイヤの 銘柄、径	希望 CO ₂ 溶接機 (型式)	経験 年数	溶接関係資格 (JIS 検定など)
計	名			参加費	円	

----- (きりとり線) -----

9. 参加申込

- (1) 申込締切 令和8年5月14日(木)必着
- (2) 参加定員 被覆アーク溶接 20名、炭酸ガスアーク半自動溶接 50名
(申込多数の場合、1社当たりの参加人数を調整させていただきます。)
- (3) 申込先 一般社団法人香川県溶接協会
〒761-0101 香川県高松市春日町 296-3 (株カワニシ本社工場内)
TEL/ FAX 087-813-2888
- (4) 申込方法 上記の申込書に記入の上、参加費をそえて早めにお申込みください。
お申込み次第実施要領をお送りします。